

2-(7) 教育上の目的に応じ学生が修得すべき知識及び能力に関する情報

<p>学部 共通</p>	<p>【教育目的】</p> <p>人と自然を思いやる想像力と、社会を変革する創造力を身につけ、自らの意思で未来を切り拓くことができる人材の育成</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. 本質を見ようとする姿勢、純粋な目・・・「想像力」Imagination 2. 想いを形にできる力・・・「創造力」Creativity 3. 問題提起と解決への強い意志・・・「意志」Spirit 4. 社会的・職業的自立のための能力・態度・・・「社会性」Sociality 																											
<p>芸術 学部</p>	<p>【学位授与の方針】</p> <p>東北芸術工科大学は、「芸術立国」を基本理念とし、人と自然を思いやる想像力と社会を変革する創造力を身につけ、困難な課題を克服しようとする強い意志と共に、芸術やデザインの力を社会のために用いることのできる人材の育成を目的としています。</p> <p>芸術学部は、上記目的に基づき、下記に示す「4つの力(想像力、創造力、意志、社会性)と10の能力要素」を身につけた学生に学位を授与します。</p> <ol style="list-style-type: none"> 1 本質を見ようとする姿勢、純粋な目「想像力」 幅広い知識、多様な視点、豊かな美意識を持ち、世界に内在するさまざまな課題を発見し、説明できる。 2 想いを形にできる力「創造力」 発想・直感から創り上げたイメージを、具体的に表現し伝えることができる。 3 問題提起と解決への強い意志「意志」 自立した「個」の確立を目指し、その強い意志と芸術の力によって、社会に向けて新鮮で本質的な価値観を提起できる。 4 社会的・職業的自立のための能力・態度「社会性」 職業観、勤労観を培い、社会人としての基礎的資質・能力を形成し、積極的に社会参加できる。 <table border="1" data-bbox="343 1364 1473 2065"> <thead> <tr> <th>身に付けるべき力</th> <th>能力要素</th> <th>内容</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="3">想像力</td> <td>知識・理解</td> <td>人間、社会、自然に関する体系的知識の習得と理解</td> </tr> <tr> <td>思考力</td> <td>正しい情報をもとに、物事を理論的・体系的に考えぬく力</td> </tr> <tr> <td>課題発見力</td> <td>対象の本質や成り立ちを探求し、その課題を考えぬく力</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">創造力</td> <td>発想・構想力</td> <td>豊かな感性からの直感を、概念・イメージなどにまとめあげる力</td> </tr> <tr> <td>表現力</td> <td>概念・イメージなどを、適切な技術・技法を用いて様々な媒体によって視覚化する力</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">意志</td> <td>倫理性</td> <td>自らの良心に従い、社会のために芸術の力を用いる姿勢</td> </tr> <tr> <td>実行力</td> <td>主体性を持って粘り強く課題に取り組み、周囲を動かし確実に実行する力</td> </tr> <tr> <td rowspan="3">社会性</td> <td>基礎学力</td> <td>読み・書き・計算・コンピュータリテラシー、情報リテラシー</td> </tr> <tr> <td>自己管理力</td> <td>自らを律し将来の成長のために主体的に学ぼうとする力</td> </tr> <tr> <td>人間関係形成力</td> <td>多様な他者を理解し、自分の考えを正確に伝えつつ、他者と協力・協働して社会に参画する力</td> </tr> </tbody> </table>	身に付けるべき力	能力要素	内容	想像力	知識・理解	人間、社会、自然に関する体系的知識の習得と理解	思考力	正しい情報をもとに、物事を理論的・体系的に考えぬく力	課題発見力	対象の本質や成り立ちを探求し、その課題を考えぬく力	創造力	発想・構想力	豊かな感性からの直感を、概念・イメージなどにまとめあげる力	表現力	概念・イメージなどを、適切な技術・技法を用いて様々な媒体によって視覚化する力	意志	倫理性	自らの良心に従い、社会のために芸術の力を用いる姿勢	実行力	主体性を持って粘り強く課題に取り組み、周囲を動かし確実に実行する力	社会性	基礎学力	読み・書き・計算・コンピュータリテラシー、情報リテラシー	自己管理力	自らを律し将来の成長のために主体的に学ぼうとする力	人間関係形成力	多様な他者を理解し、自分の考えを正確に伝えつつ、他者と協力・協働して社会に参画する力
身に付けるべき力	能力要素	内容																										
想像力	知識・理解	人間、社会、自然に関する体系的知識の習得と理解																										
	思考力	正しい情報をもとに、物事を理論的・体系的に考えぬく力																										
	課題発見力	対象の本質や成り立ちを探求し、その課題を考えぬく力																										
創造力	発想・構想力	豊かな感性からの直感を、概念・イメージなどにまとめあげる力																										
	表現力	概念・イメージなどを、適切な技術・技法を用いて様々な媒体によって視覚化する力																										
意志	倫理性	自らの良心に従い、社会のために芸術の力を用いる姿勢																										
	実行力	主体性を持って粘り強く課題に取り組み、周囲を動かし確実に実行する力																										
社会性	基礎学力	読み・書き・計算・コンピュータリテラシー、情報リテラシー																										
	自己管理力	自らを律し将来の成長のために主体的に学ぼうとする力																										
	人間関係形成力	多様な他者を理解し、自分の考えを正確に伝えつつ、他者と協力・協働して社会に参画する力																										

<p>芸術学部</p>	<p>【各学科・コースの特色/特徴、主要科目紹介、カリキュラム一覧、年次別目標等の情報】</p> <p>文化財保存修復学科 歴史遺産学科 美術科 日本画コース 美術科 洋画コース 美術科 版画コース 美術科 彫刻コース 美術科 工芸コース (2022年募集停止) 美術科 テキスタイルコース (2022年募集停止) 美術科 総合美術コース 工芸デザイン学科 文芸学科</p>																											
<p>デザイン工学部</p>	<p>【学位授与の方針】</p> <p>東北芸術工科大学は、「芸術立国」を基本理念とし、人と自然を思いやる想像力と社会を変革する創造力を身につけ、困難な課題を克服しようとする強い意志と共に、芸術やデザインの力を社会のために用いることのできる人材の育成を目的としています。</p> <p>デザイン工学部は、上記目的に基づき、下記に示す「4つの力(想像力、創造力、意志、社会性)と10 の能力要素」を身につけた学生に学位を授与します。</p> <ol style="list-style-type: none"> 1 本質を見ようとする姿勢、純粋な目「想像力」 幅広い知識、多様な視点、豊かな美意識を持ち、世界に内在するさまざまな課題を発見し、説明できる。 2 想いを形にできる力「創造力」 発想・直感から創り上げたイメージを、具体的に表現し伝えることができる。 3 問題提起と解決への強い意志「意志」 社会のためにデザインの力をを用いる姿勢と強い意志を身に付け、困難な問題に対する解決策を提案できる。 4 社会的・職業的自立のための能力・態度「社会性」 職業観、勤労観を培い、社会人としての基礎的資質・能力を形成し、積極的に社会参加できる。 <table border="1" data-bbox="343 1437 1471 2159"> <thead> <tr> <th>身に付けるべき力</th> <th>能力要素</th> <th>内容</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="3">想像力</td> <td>知識・理解</td> <td>人間、社会、自然に関する体系的知識の習得と理解</td> </tr> <tr> <td>思考力</td> <td>正しい情報をもとに、物事を理論的・体系的に考えぬく力</td> </tr> <tr> <td>課題発見力</td> <td>対象の本質や成り立ちを探究し、その課題を考えぬく力</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">創造力</td> <td>発想・構想力</td> <td>豊かな感性からの直感を、概念・イメージなどにまとめあげる力</td> </tr> <tr> <td>表現力</td> <td>概念・イメージなどを、適切な技術・技法を用いて様々な媒体によって視覚化する力</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">意志</td> <td>倫理性</td> <td>自らの良心に従い、社会のためにデザインの力をを用いる姿勢</td> </tr> <tr> <td>実行力</td> <td>自ら設定した課題に粘り強く取り組み、周囲を動かし確実に実行する力</td> </tr> <tr> <td rowspan="3">社会性</td> <td>基礎学力</td> <td>読み・書き・計算・コンピュータリテラシー、情報リテラシー</td> </tr> <tr> <td>自己管理力</td> <td>自らを律し将来の成長のために主体的に学ぼうとする力</td> </tr> <tr> <td>人間関係形成力</td> <td>多様な他者を理解し、自分の考えを正確に伝えつつ、他者と協力・協働して社会に参画する力</td> </tr> </tbody> </table>	身に付けるべき力	能力要素	内容	想像力	知識・理解	人間、社会、自然に関する体系的知識の習得と理解	思考力	正しい情報をもとに、物事を理論的・体系的に考えぬく力	課題発見力	対象の本質や成り立ちを探究し、その課題を考えぬく力	創造力	発想・構想力	豊かな感性からの直感を、概念・イメージなどにまとめあげる力	表現力	概念・イメージなどを、適切な技術・技法を用いて様々な媒体によって視覚化する力	意志	倫理性	自らの良心に従い、社会のためにデザインの力をを用いる姿勢	実行力	自ら設定した課題に粘り強く取り組み、周囲を動かし確実に実行する力	社会性	基礎学力	読み・書き・計算・コンピュータリテラシー、情報リテラシー	自己管理力	自らを律し将来の成長のために主体的に学ぼうとする力	人間関係形成力	多様な他者を理解し、自分の考えを正確に伝えつつ、他者と協力・協働して社会に参画する力
身に付けるべき力	能力要素	内容																										
想像力	知識・理解	人間、社会、自然に関する体系的知識の習得と理解																										
	思考力	正しい情報をもとに、物事を理論的・体系的に考えぬく力																										
	課題発見力	対象の本質や成り立ちを探究し、その課題を考えぬく力																										
創造力	発想・構想力	豊かな感性からの直感を、概念・イメージなどにまとめあげる力																										
	表現力	概念・イメージなどを、適切な技術・技法を用いて様々な媒体によって視覚化する力																										
意志	倫理性	自らの良心に従い、社会のためにデザインの力をを用いる姿勢																										
	実行力	自ら設定した課題に粘り強く取り組み、周囲を動かし確実に実行する力																										
社会性	基礎学力	読み・書き・計算・コンピュータリテラシー、情報リテラシー																										
	自己管理力	自らを律し将来の成長のために主体的に学ぼうとする力																										
	人間関係形成力	多様な他者を理解し、自分の考えを正確に伝えつつ、他者と協力・協働して社会に参画する力																										

デザイン工学部	<p>【各学科の特色/特徴、主要科目紹介、カリキュラム一覧、年次別目標等の情報】</p> <p>プロダクトデザイン学科 建築・環境デザイン学科 グラフィックデザイン学科 映像学科 企画構想学科 コミュニティデザイン学科</p>
大学院 芸術工学研究科	<p>【教育目的】</p> <p>修士課程＜芸術文化専攻＞ 人間の「精神」の充足に寄与する芸術の存在意義を探究し、文化の担い手たらんと研究・創作に取り組み続けられる人材の育成</p> <p>修士課程＜デザイン工学専攻＞ 現代社会が直面する諸問題の解決を図り、真に健やかな生活の実現をめざす、「用」のデザインを志向し、実践し続けられる人材の育成</p> <p>博士後期課程＜芸術工学専攻＞ 学究的態度、批評的態度、および利他的態度を備えた、創造的なるく人間のための研究者の育成</p> <p>【学位授与の方針】</p> <p>修士課程＜芸術文化専攻・デザイン工学専攻（共通）＞</p> <ol style="list-style-type: none"> 1 芸術・デザインの歴史を学ぶ意味を理解し、その継承と進展を目的として、真摯な学究的態度で専門研究に取り組むことができる・・・「歴史理解に基づく専門研究の追求」 2 人間社会と芸術・デザインの間関係を、論理的に検証・構築し得る、批評的態度と言語を体得している・・・「論理的思考と批評眼の習得」 3 グローバルな視野と同時に、足元の地域や自然環境への愛情を持ち、利他的態度で社会に貢献できる・・・「東日本復興をはじめとする、地域課題を解決するための研究をするという態度の醸成」 <p>博士後期課程＜芸術工学専攻＞ 自立した専門家として、独創的な研究や制作を展開するための高度な能力が十分に開発され、グローバル社会に貢献するためのコミュニケーション能力を習得し、社会の変革を先導する統率力が身に付いていること</p> <p>【大学院の特徴、各領域の特徴等の情報】</p> <p>大学院について 修士課程 芸術文化専攻 修士課程 デザイン工学専攻 博士後期課程 芸術工学専攻</p>

【[シラバス検索](#)】（科目の目標、到達目標）

（東北芸術工科大学ネットバス＞★シラバスはこちらから閲覧してください＞シラバス照会＞シラバス検索）

【[各種アンケート結果](#)】

- 卒業/修了生状況（卒業/修了者数・卒業生卒業時学修成果等調査ほか）
- 学修成果状況（単位取得数・GPA/科目別単位認定状況・成績評価）
- 本学生の「学修」および「キャンパスライフ」に関する事柄への満足度や意識についてのアンケート
- 科目別の履修学生による当該授業に対するアンケート・成績評価状況